

## 僕らは今のなかで

# 奨学金のご案内

## ●日本学生支援機構 高等専門学校進学希望者に対する奨学生予約採用制度

独立行政法人日本学生支援機構より中学校へ、「高等専門学校進学希望者に対する奨学生採用制度」に関する書類が届きましたので、対象者や奨学金の種類等について下に記します。

### 1. 募集対象

中学校の第3学年に在籍し、令和3年4月に高等専門学校への進学を希望する、人物学業ともに優れ、経済的理由により修学が困難な者。

### 2. 奨学金の種類＝第一種奨学金（無利子）

#### (1) 1～3年生

国公立・自宅通学 (月額) 10,000円または21,000円

国公立・自宅外通学 (月額) 10,000円または22,500円

#### (2) 4・5年生

国公立・自宅通学 (月額) 20,000円、30,000円、  
45,000円から選択

国公立・自宅外通学 (月額) 20,000円、30,000円、  
40,000円、51,000円から選択

※ 申込時における家計支持者の年収が一定額以上の方は、最高額の選択ができません。

### 3. 推薦基準

次の(1)又は(2)のいずれかに該当すること

(1) 中学校の第1～第2学年までの5段階評価における評定平均値が3.5以上

(2) 生計支持者の令和2年度の住民税の市区町村民税所得割が非課税(0円)、生活保護受給世帯、又は社会的養護を必要とする者のいずれかであって、次の①又は②のいずれかに該当すること。

① 特定の分野において特に優れた資質能力を有し、高等専門学校への進学後、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。

② 高等専門学校における学修に意欲があり、高等専門学校への進学後、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。

☆ 校内へ切を9月28日(月)といたします。希望者は、保護者から直接、係(高野)宛に電話連絡をお願いいたします。

## ●北海高校の一般入試の試験範囲について（重要）

先日、北海高校の教員を対象とした入試説明会に参加してきました。その中で、一般入試の試験範囲について説明されました。一般入試の出題範囲は公立高校に準じるのですが、英語の出題範囲について北海高校独自の内容があります。

（関係代名詞について）長文中で使用することはあるが、設問として問うことはない。  
（教員用に配られた資料に記されております。）

この件について、質問などのある生徒は、英語科の後藤先生にたずねてください。

## @coffee break      ザイガニック効果

人は達成できなかったことや中断していることの方が、達成できたことよりもよく覚えているという現象（効果）を『ザイガニック効果（別名：ツァイガルニック効果）』といいます。

つまり、人は完成されたものより、未完成のものの方が記憶や印象に残りやすく、興味を引かれてしまう傾向があるのです。簡単に言えば、人は『続きが気になり』、『最後までやり遂げたい』のです。

この効果の身近な例をいくつか紹介します。

- ① 未完成なパズルは埋めたくありませんか。また、中途半端だとモヤモヤしませんか。
- ② 友達と話している時に「あのね、…やっぱりいいや。」と口を開ざされたら、とても気になりますか。
- ③ 北海道では日曜日の朝に放送される、あるTV番組で「つづきはCM2のあとで！」というシーンがあります。つづきを見たくありませんか。
- ④ TVの連続ドラマ、最後の展開を「この後どうなる？」という、続きが気になる形で終わるように作られていませんか。
- ⑤ 月刊（週刊）雑誌、創刊号だけ格安の価格になっていませんか。決してご祝儀価格ではないのです。創刊号を格安で読んでもらうことで、「続きを読みたい。」という気持ちを引き出し、第2号以下の購入を促しています。

こうした『ザイガニック効果』は、授業でも有効活用ができると考えております。

例えば、①説明する時に全てを言いきらず、余白を残しながら話すことで、「いったい次は何を言うんだろう？」と聴き手の興味を惹くことができます。②問題を解き終わってからではなく、解いている途中で中断の指示を出します。生徒たちは、未完成ではモヤモヤしますので、指示を無視してでも急いで解こうとします。